

支援プログラム

■ プログラム概要と目的

本プログラムでは、発達の5領域（「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」）との関連を明確に示し、重点領域として子どもの発達支援に取り組みます。支援内容や目的は保護者の方にも分かりやすいよう具体的に記載しており、令和7年4月から義務化される「支援プログラムの作成・公表・届出」に対応したものです。

■ 重点領域と目標

- ・言語・コミュニケーション：言語理解・表現力の向上、他者との意思疎通能力の発達を目指します。
- ・健康・生活：健康的な生活習慣の確立と、日常生活スキルの向上を目指します。
- ・人間関係・社会性：対人関係スキルと社会ルールの習得、社会参加と自立生活の促進などを目指します。
- ・運動・感覚：身体機能の向上と感覚の統合、環境適応能力の向上を目指します。
- ・認知・行動：思考力・判断力の育成と行動の調整、学習能力の向上を目指します。

■ 支援活動内容と月間計画例

- ・生活習慣の支援（健康・生活領域）
- ・運動遊び・感覚統合の療育（運動・感覚領域）
- ・コミュニケーション支援（言語・コミュニケーション領域）
- ・学習・宿題の支援（認知・行動領域）
- ・外出活動（人間関係・社会性領域）

■ 期待される成果

各領域において以下のような成長が期待されます：

- ・健康・生活：生活リズム安定と身辺自立の向上。
- ・運動・感覚：身体能力・感覚統合の向上。
- ・認知・行動：学習習慣・集中力・課題遂行力の向上。
- ・言語・コミュニケーション：自己表現力と会話のスキル向上。
- ・人間関係・社会性：集団生活への適応と社会的ルールの習得。